

職員のめざす姿	求められる能力	部長級～課長級	課長補佐級～係長級	主任級～一般職員	
マネジメント能力	2	構想力	市の将来像を見据えながら長期的かつ広い視野で、組織課題や具体的な戦略、事業の優先順位等を明確にすることができる。	—	
	1	危機管理能力	組織のリスク発生を未然に防ぐために必要な対策を講じている。リスク発生に際して、適切に状況を把握するとともに、被害及び影響を予測し、事態を適切に収束させることができる。	—	
	3	リーダーシップ	組織の責任者として、強い指導力を持って組織をまとめていくことができる。組織目標の達成に向けた具体的な方向性を示すとともに、部下への的確な指示や迅速な意思決定をすることができる。	組織目標や、その達成に向けてすべきことを把握し、上司と方向性を共有しながら、部下に対してより具体的な指示、適時の判断を行うことができる。	—
	3	職場管理能力	職場全体の人員、業務内容、勤務時間、予算等を適正かつ効率的に管理するとともに、部下の意欲や働きやすさを引き出すための環境づくりや雰囲気の醸成ができる。	上司の指示のもと、自身や部下の職責・職務に応じた役割分担を行い、部下の意欲や働きやすさを引き出すための環境づくりや雰囲気の醸成ができる。	—
	2・3	政策実現能力	経営資源（予算・人員・物資・時間等）を最大限に活用して、庁内関係者・市民・議会・団体・企業等との調整や合意形成を図りながら政策を実現させることができる。	社会情勢、市民のニーズ、データ等を分析した上で、具体的な政策を立案し、実現に向けて着実に進めることができる。	—
	1	折衝・交渉能力	組織の責任者として、異なる立場や意見を持つ人々や組織間で、対立や意見の食い違いを調整し、セクショナリズムを避けながら、粘り強く交渉することができる。	異なる立場や意見を持つ人々や組織間で、対立や意見の食い違いを調整し、協力関係を築くための、最適な合意点を見出すことができる。	—
	3	育成・指導能力	部下の強みや改善点を把握したうえで、仕事の成果や行動を適切に評価することができる。評価結果に応じた指導、助言又を通じて、部下の育成を図るとともに、組織目標の達成に導くことができる。	部下や同僚の能力や特性を把握した上で適切に指導・サポートし、能力やモチベーションを引き出しながら、効果的に成長や目標達成を促すことができる。	同僚や後輩を適切に指導・サポートしながら、効果的に成長を促すことができる。
	2・3	変革・課題解決力	自身の統括する組織や事業等における問題点を正確に把握・分析し、新たな課題や困難な課題に取り組むことができる。	担当業務の問題点を正確に把握・分析した上で、業務の改善・改革や新たな課題に取り組むことができる。	担当業務の改善・改革に取り組むことができる。
	2	デジタル活用力	自治体DXの必要性、情報セキュリティ対策を理解のうえ、リーダーシップを発揮して組織のDXを推進することができる。	自治体職員として必要なデジタルスキル・知識を習得し、様々なデジタルツールやデータを活用しながら業務効率化やDXの取組を推進することができる。	自治体職員として必要なデジタルスキル・知識を習得し、様々なデジタルツールやデータを活用しながら業務効率化やDXの取組を推進することができる。
	標準職務遂行能力	1	コミュニケーション能力	相手の話の要点を理解し、共感を示すとともに、論理的かつ分かりやすく自分の意見や情報を伝えることができる。自ら率先して組織内の意思疎通・コミュニケーションを促進する仕組み、雰囲気作りを行うことができる。	相手の話の要点を理解し、共感を示すとともに、論理的かつ分かりやすく自分の意見や情報を伝えることができる。自ら率先して組織内の意思疎通・コミュニケーションを促進する仕組み、雰囲気作りを行うことができる。
1		職務遂行力	○	自身の職責・役割に応じた職務を、計画的・迅速・確実に遂行することかができる。また、自主的かつ責任感を持って職務をやり遂げることができる。	自身の職責・役割に応じた職務を、計画的・迅速・確実に遂行することかができる。また、自主的かつ責任感を持って職務をやり遂げることができる。
1		市民（顧客）満足志向	○	市民からの信頼と公共の利益を最優先に考え、法令や服務規律を遵守し、公正かつ誠実に担当内業務を遂行し、市民サービスの向上を図ることができる。	市民からの信頼と公共の利益を最優先に考え、法令や服務規律を遵守し、公正かつ誠実に担当内業務を遂行し、市民サービスの向上を図ることができる。
2・3		自己啓発力	○	○	職務に関連する新しい知識・技術の習得に努め、自己啓発に積極的に取り組むとともに、習得した知識・技術を職場で共有・活用することができる。
1		チームワーク・協調性	○	○	チームの一員として、自分の意見を持ちつつ、他者の意見も尊重しながら、協調・協力することで、上司や同僚と信頼関係を構築することができる。
3	自己管理能力	○	○	仕事と生活のバランスを適切に保つことで、意欲的に職務に取り組むことができる。	

めざす姿

- 1：市民から信頼される職員
- 2：熱意をもって挑戦する職員
- 3：目標に向けて自ら考え自ら行動する職員

○：その職位において発揮（既に習得していること）が前提となる能力

■：その職位において特に発揮が求められる能力